

◎は委員長、○は副委員長

小美玉市議会は3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）を設置しています。議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。12月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

総務

（委員） 津家川 崎田
◎長真 荒山 戸鬼

◆（督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例について）

【議案第68号】

督促手数料の収納額は、約300万円である。

年間300万円というその手数料の収入が無くなることは、特に問題ないのか。

廃止により滞納整理の徴収業務に、充てることにより、年間の全体督促手数料300万円を超える徴収額が見込まれる。

督促手数料を廃止することにより削減される事務従事時間は、

督促手数料については金融機関から連絡があったものが約990件あり、1件につき15分程度の事務従事とした場合、247時間の事務従事時間を要していた。

◆ 令和5年度小美玉市一般会計補正予算（第5号）

【議案第74号】
ふるさと寄附金事業の通信運搬費、手数料の単価は。

郵便料については1件につき約104円の郵便料、荷造運搬料については1件約1,000円を見込んでいます。手数料はポータルサイト利用料等であり、寄附額の約10%がかかる。



▲付託議案の審査（12月18日）

文教福祉

（委員） 井田 槻仲 木田 内
◎石島 大谷 鈴内 宮

◆ 令和5年度小美玉市一般会計補正予算（第5号）

【議案第74号】

子宮頸がんワクチンへの賛否があったが、このワクチンに対する市の考え方を伺う。

国において9年間、積極的な接種勧奨の一時差し控えにより市も差し控えをしていた。令和3年11月の専門家会議で、安全性の懸念が認められないことから、令和4年度から積極的な接種勧奨を再開した。市は、9年間の漏れ者と、対象となる6年生への接種勧奨の通知を送付予定である。

子ども達に貸与しているタブレットの修繕費は、今後も増えることが予想されるのかを伺う。11月30日現在で、325台ほどのタブレットを修理している。令和4年度実績で216台なので、現時点で100台以上多いことから、修繕は増えてくると思われる。



▲付託議案の審査（12月19日）

産業建設

（委員） 田島 村 村本 取
◎村福 市田 岩香

◆（小美玉市地域再生拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について）

【議案第72号】

空のえき そ・ら・らにおけるレストランの進捗状況は。

次の事業者においては、これから具体的に検討するが、なるべく早い段階で調整し、賑わいを取り戻したい。

◆ 小美玉市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

【議案第73号】

機能別消防団の詳細を説明願いたい。

◆ 消防職員OB隊が居住地域の大規模災害後方活動・避難所設営であり、市役所隊が勤務時間内の後方活動である。

◆ 【市道路線の認定について】

【議案第83号】

問 隅切り幅について一部狭く見えるが大丈夫か。

答 幅については開発行為の基準通りであり、問題ない。



▲現地視察 幡谷地内（12月20日）